

各 位

上場会社名 株式会社 ウェッズ  
 代表者 代表取締役社長 川口 修  
 (コード番号 7551)  
 問合せ先責任者 専務取締役商品本部長兼管理本部長 谷越 時義  
 (TEL 03-5753-8201)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年7月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,600	100	100	40	9.53
今回発表予想(B)	8,842	83	62	7	1.71
増減額(B-A)	242	△16	△37	△32	
増減率(%)	2.8	△16.0	△37.1	△82.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	8,082	18	36	32	7.60

#### 修正の理由

(1)平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績の修正理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、第2四半期の決算進捗状況を踏まえ、見通しを勘案した結果、売上高は上方修正、一方、営業利益、経常利益、四半期純利益はそれぞれ下方修正いたします。

主たる要因は、売上高については自動車関連卸売事業のアルミホイール全般が好調なことにより約330百万円増加したことと、自動車関連小売事業の店舗移転に伴う店舗規模の縮小と隣接地のテナント導入に伴う工事による道路状況の影響が約6ヶ月間継続したことにより約90百万円減少したためであります。

一方利益面は、増収となった自動車関連卸売事業の売上原価の上昇に伴う利益の減少と、減収となる自動車関連小売事業の損失が当初見通しより約40百万円ほど拡大する見込となりました。

従って、第2四半期連結累計業績予想を、売上高は8,842百万円(前回予想比2.8%増)、営業利益は83百万円(前回予想は100百万円の営業利益)経常利益62百万円(前回予想は100百万円の経常利益)、資産除去債務約13百万円を特別損失に計上したため四半期純利益は7百万円(前回予想は40百万円の四半期純利益)にそれぞれ修正いたします。

尚、平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想は、見込を精査した結果、予想数値を変更いたしません。

又、平成23年3月期通期業績予想(連結・個別)については、第3四半期、第4四半期の見込を精査した結果、現在の予想数値を変更いたしません。

(注)業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上